

我孫子市白樺文学館長寿命化計画 (個別施設計画)



令和2年3月

我孫子市

目次

はじめに

1. 計画の背景と目的……………2
2. 計画の位置づけ……………3
3. 計画の対象施設……………4
4. 計画の期間……………4

第1章 施設の現状

1. 施設の役割と利用状況……………5
2. 施設の状態……………6
3. 対策の優先順位の考え方……………7

第2章 施設への対策

1. 対策の内容・実施時期・費用……………8

はじめに

1. 計画の背景と目的

本市は、1955（昭和30）年に2町1村が合併して我孫子町となり、1970（昭和45）年に市制施行して我孫子市となりました。

高度経済成長期には東京のベッドタウンとして宅地開発が進行し、人口も急増しました。これに伴い、保育園や学校、道路などを次々に建設し、公共サービスの提供や市民生活の基盤づくりを行い、にぎわいも生まれてきました。

しかしながら、これらの公共施設等は老朽化が進んでいることから、その安全確保のため、機能維持や建て替えが必要となっており、今後その費用が増え続けることが見込まれています。

このような状況を踏まえて、各地方公共団体に対して、国から「公共施設等総合管理計画」策定の要請があり、本市も2016（平成28）年6月に「我孫子市公共施設等総合管理計画」を策定しました。さらに、その計画の基本方針を踏まえた各施設の個別施設計画（インフラ長寿命化基本計画：2013年11月にインフラ老朽化対策の推進に関する関連省庁連絡会議決定に基づく）を定めることにより、公共施設の再編や安全確保と維持管理の取り組みを進めることとしています。

本計画は、市が保有する博物館類似施設「我孫子市白樺文学館」についての個別施設計画として、施設の担うべき役割や利用状況を整理するとともに、安全を確保し、将来にわたって利用できるよう、計画的に維持管理を図るため策定するものです。

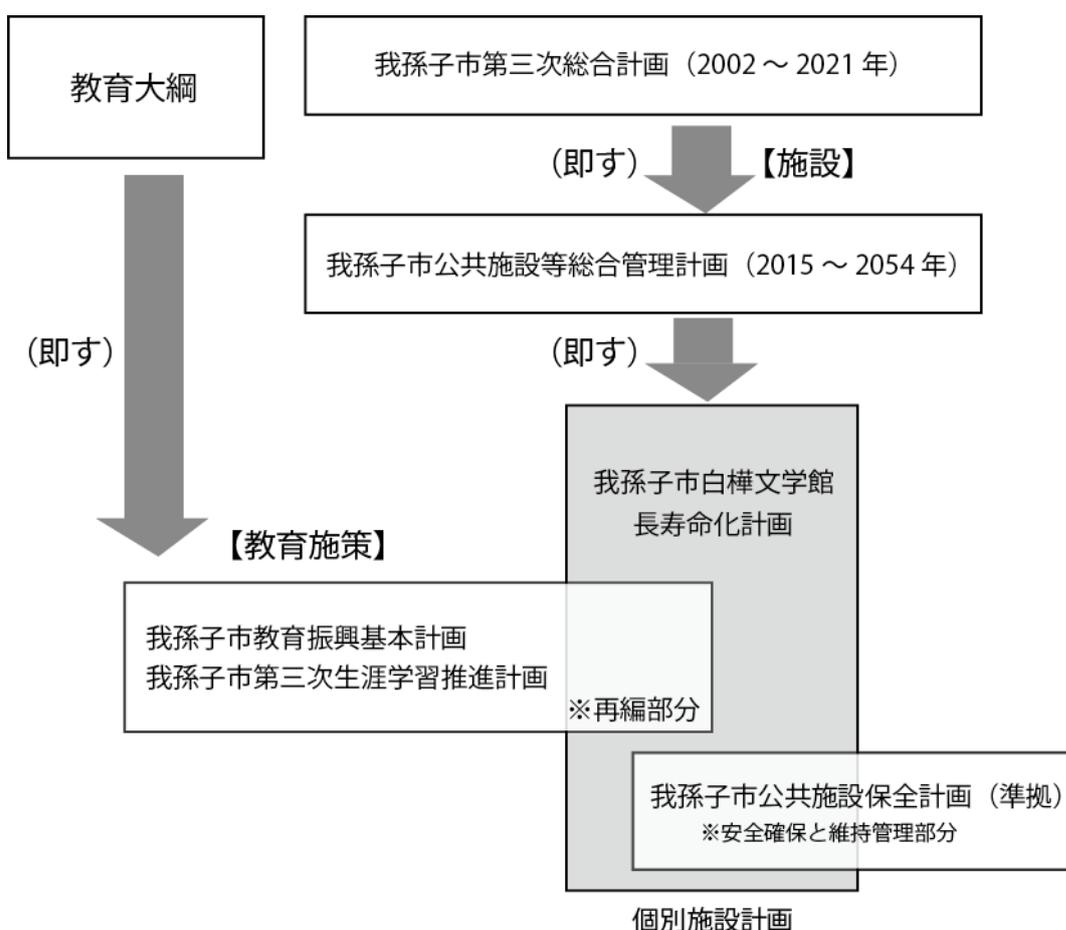
2. 計画の位置づけ

本市では、教育大綱に基づく我孫子市教育振興基本計画（平成28年3月策定）及び我孫子市第三次生涯学習推進計画（平成28年3月策定）の中で、市民が生涯にわたって生き生き暮らすための学習体制の充実を目指し、生涯学習関連施設を計画的に維持・管理するとともに、機能の充実を図ることとしています。

国が示す公共施設の総合的な管理に関する基本的な考え方では、公共施設について、類型ごとに再編や安全確保と維持管理の取り組みを個別施設計画に定めていくこととしています（縦串計画）。

また、本市では、その類型ごとの計画とは別に、安全確保と維持管理の部分を担う我孫子市公共施設保全計画（横串計画）を各類型に共通する計画として策定しており、本施設は直接の対象施設となっていませんが、改修の考え方など準拠したものとなっています。

■本計画と関連計画と関係イメージ



3. 計画の対象施設

本計画の対象施設は、市が保有する次の社会教育系施設（博物館類似施設）とします。

施設分類	施設名	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	公共施設保全計画の対象 NO.
社会教育系施設 (博物館類似施設)	白樺文学館	2000	401.00	RC	対象外

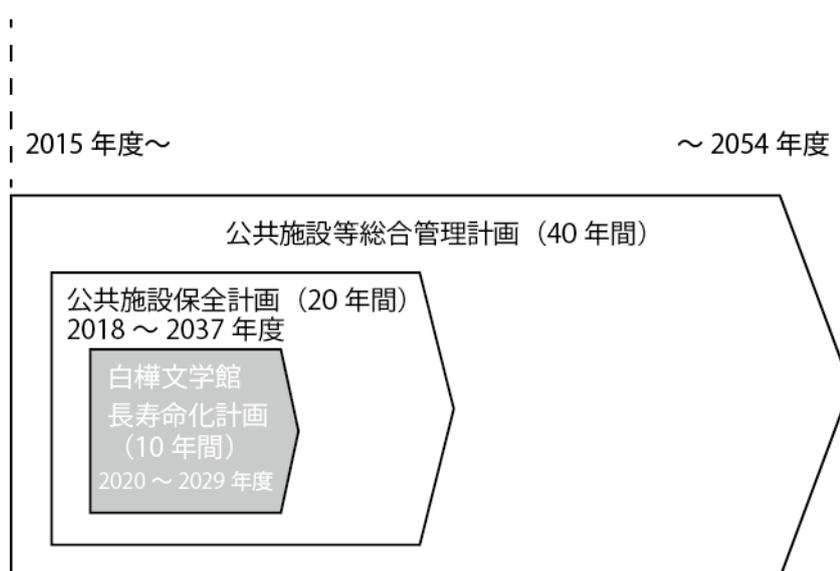
※構造欄の RC は鉄筋コンクリート造を示しています。

4. 計画の期間

本計画は2020～2029年度の10年間を計画期間とします。

これは、公共施設等総合管理計画の計画期間40年間における現実的な公共施設の補修や改修計画を示す公共施設保全計画の計画期間を20年間と設定していることと、その中で示すメンテナンスサイクルを踏まえています。

なお、公共施設等総合管理計画など関連する計画の見直しにも対応する必要がある場合や財政計画に変更がある場合は、適宜、本計画の見直しを行います。



第1章 施設の現状

1. 施設の役割と利用状況

白樺文学館は、2001（平成13）年に個人のメセナ事業の一環として設置された文学館で、白樺派と民藝運動についての資料を収集し、展示や講演活動などを展開してきました。2007（平成19）年、所有者から市に寄贈の意志が示され、翌2008（平成20）年に1年間の市と所有者との共同運営を経て、2009（平成21年）4月、正式に市に寄贈され、市が管理運営を行うようになりました。なお、市に寄贈される際には、公共施設として建築基準法や消防法などの関係法令に適合するよう、部分的に施設と設備の改造を行っており、現行法規に適合した施設となっています。

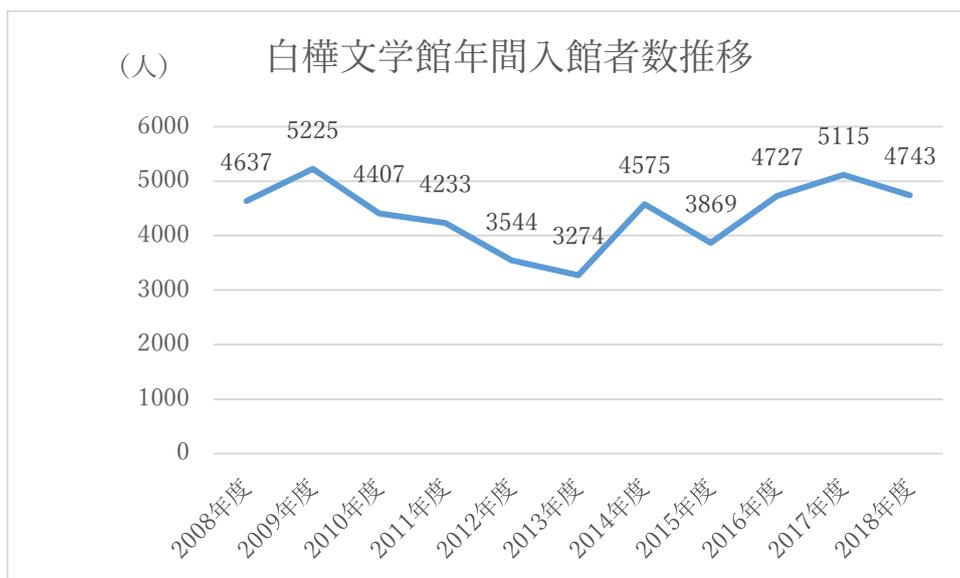
平成21年3月24日に制定された「我孫子市白樺文学館の設置及び管理に関する条例」では、設置目的について「本市にゆかりのある白樺派の文人が遺した作品その他の資料を収集し、及び広く市民に紹介するとともに、これらの文化的財産を次世代に引き継ぎ、もって市民の文化の向上に寄与するため、我孫子市白樺文学館を設置する」（条例第2条）とし、実施する事業として「（1）文学館資料の収集及び保存に関すること。（2）文学館資料の展示及び閲覧に関すること。（3）文学館資料についての調査及び研究に関すること。（4）前各号に掲げるもののほか教育委員会が必要であると認めるもの。」としています。

これを受けて、白樺派と民藝運動を中心とした常設テーマ展を年2回実施するほか、周年などタイムリーな内容を意識した企画展を年1回実施しています。このほかに、学芸員による展示解説講義や市民ボランティアによるピアノ演奏、朗読などのイベントも月1回以上開催し、大正時代の文学や芸術が身近に感じられるような普及活動を展開しています。

年間来訪者は約4400人と、ほぼ横ばいですが、昨今のデジタル書籍、文豪を題材としたゲームなどの影響からか、若年層の来訪者も目立つようになってきています。

平成28年10月には、白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を「我孫子の大正・昭和文化遺産」の拠点的な施設に位置づけ、連携を強化するとともに、白樺文学館については施設と展示のリニューアルを図っていくこととしました（「歴史的・文化的遺産の整備・活用について～旧村川別荘、杉村楚人冠記念館、白樺文学館の今後のあり方～」）。

令和元年から2か年かけて策定する「我孫子市文化財保存活用地域計画」においても、我孫子地区の史跡の拠点的な施設に位置づけ、整備活用していく予定です。



2. 施設の状態

施設の劣化状況は、日常の施設設備等保守点検（消防設備保守点検、エレベーター保守点検、ガスヒートポンプエアコン保守点検、特殊建築物定期検査等）によって蓄積されたデータを活用しています。

■対象施設の状況

区分	施設設備等保守点検による点検・診断結果	評価	備考
建築	・屋上防水、外壁等の経年劣化	B	新耐震基準に適合 (2000年度築) 内装仕上げや照明器具は、リニューアル計画との整合が必要
設備	・給水ポンプ等の給水設備の経年劣化	B	
	・汚水・雨水排水配管設備の経年劣化	B	
	・エレベーター防煙設備の経年劣化	B	
	・照明器具等の電気設備の経年劣化	B	
	・昇降機設備の経年劣化	A	
その他	・空調設備の経年劣化	A	
	・非常口ドアノブ不具合	A	
	・冷却塔の自動ブロー未設置	A	
	・内装仕上げの経年劣化	B	

※評価の基準

- A：直ちに補修・改修が必要と判断する。
- B：数年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。
- C：10年以内に補修・改修が必要と見込まれ、継続的な点検による判断が必要である。
- D：現状では特別に補修・改修は見込まない。

3. 対策の優先順位の考え方

白樺文学館は、個人から寄贈された、我孫子ゆかりの白樺派の文人の貴重な資料を所蔵し、市民の文化の向上に寄与するための施設として重要な施設です。また、我孫子市観光振興計画（平成25年3月）においても、「歴史・文化資源を守り育てる観光まちづくり」を一つの方針とし、志賀直哉邸跡などとともに保全すべき施設に位置付けられています。このため、今後も長期にわたって施設の運営を継続していくことが見込まれることから、公共施設等総合管理計画の基本方針の一つである「施設の安全確保と維持管理の効率化」の考え方に基づき、長寿命化を図ります。

目標とする使用年数は60年を基準とし、今後も安全に資産として生かすことを念頭に、損傷が軽微な段階で予防的な修繕を行うとともに、計画的な大規模改修を図ります。これは「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」における法定耐用年数（鉄筋コンクリート造47年）を超えて延伸させるものです。

さらに、築50年前後を迎える時期を目途に、躯体等の健全化が確保できることを前提として、最大80年までの使用に向けた検討を行います。

なお、対策内容と実施時期の判断にあたっては、公共施設保全計画に準拠して作成した長期修繕計画表を目安としながら、施設設備等保守点検によって得られた日常点検結果を基に、利用者の安全・衛生に関わる指摘事項について最優先に改善を図るとともに、施設の長寿命化に必要な改修を実施していきます。

第2章 施設への対策

1. 対策の内容・実施時期・費用

対策の優先順位の考え方を踏まえ、対策の内容・実施時期・費用を次のとおり示します。対策費用は、予算化を行っているものは予算額、その他は公共施設保全計画に示した工事費（直接工事費）を活用し、設計費、工事監理費、諸経費、消費税などを勘案して算出した概算額を示しています。

なお、白樺文学館は、館内の展示やイベント等により、その機能を果たしている施設であることから、計画推進にあたっては、改修工事による安全確保と維持管理に加え、白樺文学館の運営方針および実施計画との整合を十分に考慮し、展示設備や来訪者の便益を供与する機能の維持・向上を効率的・効果的に図っていきます。

(千円)

保全 計画	対策内容	年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		築年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
準拠	屋上・外壁等 工事 備考				設計	工事						工事
					540	5,400						900
												鉄部塗装
準拠	昇降機設備 工事 備考	工事										
			33,121									
準拠	換気・空調 設備工事 備考			工事								
				17,468								
				空調								
準拠	上記外設備 照明・消防設 備工事 備考				設計	工事						
					1,005	10,050						
							LED化 消防設備					
△	その他工事 備考				設計	工事						
					21,114	67,210						
					展示設備 更新	展示設備 更新						
計			33,121	17,468	22,659	82,660						900

我孫子市白樺文学館長寿命化計画

(個別施設計画)

令和2年3月

我孫子市教育委員会 生涯学習部 文化・スポーツ課